

■日時 8月9日(月) ■天候 曇り 大分県立大分工業高校 対 千葉県立東葛飾高校
 ■球場 駒沢硬式野球場 第2試合 1回戦 ■試合時間 2時間31分 ■備考
 ■審判 球審:中衛 塁審:宗像 遠藤 関場

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	計	安	失
東葛飾	千葉	0	0	0	2	0	0	0	0	0							2	4	7
大分工業	東九州・大分	0	0	0	0	0	3	0	1	×							4	8	1

東葛飾		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
1	三		多田優樹	2	0	0	0	捕邪	遊飛		四球		四球			四球				
2	中		木村俊彦	3	0	0	0	三飛		三振	死球		投ゴ			死球				
3	投		松澤智啓	4	0	1	0	左2		三振	三振				四球					
4	一		木村太郎	5	0	0	0	三失		三ゴ		三振		三振		三振				
5	捕		野間優一	2	0	0	0	四球			三ゴ	死球		右飛						
6	遊		菊池正彦	4	1	1	0	投飛			右安	一飛			右飛					
7	右	左	荒木世志貴	2	1	0	0		四球		四球	左飛			投ゴ					
8	左		三澤拓季	3	0	0	0		三振		二飛		遊ゴ							
8		右	佐々木琢磨	0	0	0	0									四球				
9	二		尾身竜走	4	0	2	1		中飛		左安		三ゴ		中安					
合計				29	2	4	1	残塁:11 併殺:0												
備考																				

■バッテリー

投手
松澤智啓

捕手
野間優一

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
松澤智啓	8	31	8	7	5	0

大分工業

ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9						
1	遊		宮本健吾	4	0	0	0	三ゴ	中飛		三振	三振								
2	右		中田憲吾	4	0	1	0	一ゴ		左2	投ゴ		三振							
3	三	二	廣津留竜城	3	0	2	0	四球		二併	中安		左安							
4	捕		大野智央	3	0	0	0	三振		死球		遊飛	遊飛							
5	投	三	永富豊正	4	0	0	0		三失	三振		三ゴ		三ゴ						
6	一		笠木勇甫	2	1	0	0	四球		投ゴ		死球		三振						
7	左		木津茂彰	4	2	2	0		投ゴ	捕安		投安		三失						
8	二	投	山末大揮	4	1	2	1		三振	捕飛		左2		左2						
9	中		阿部政樹	3	0	1	0		四球	二直		遊失		遊安						
合計				31	4	8	1	残塁:8 併殺:1												
備考																				

■バッテリー

投手
永富豊正
山末大揮

捕手
大野智央

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
永富豊正	5	25	3	5	6	0
山末大揮	4	14	1	2	5	0

■戦評

大会第1日目、駒沢球場の第2試合は17年ぶり8回目出場の大分工業と16年ぶり4回目出場の東葛飾との古豪同士の対戦となった。試合序盤は両チームとも走者を出すもの大分工業・永富、東葛飾・松澤両先発が踏ん張り3回まで無得点に終わる。4回表東葛飾は一死から6番菊池が右前打で出塁し盗塁、捕逸、ワイルドピッチで1点先制。なおも9番尾身の左前敵時打で荒木を返し2-0とリードを広げる。6回裏大分工業は二死から6番笠木が死球で出塁すると7番木津のバント安打を松澤投手が一塁へ悪送球。その間に笠木が生還し1点を返す。続く8番山末が左翼ポール際に二塁打を放ち二死二・三塁とし9番阿部のショートゴロ悪送球の間に二人が返って3-2と逆点に成功。8回裏にも敵失の走者を8番山末が左翼線敵時二塁打で返し4-2とリードを広げる。大分工業は6回から先発永富をリリーフした山末が東葛飾打線を無失点に抑え4-2で勝利し2回戦に進出した。東葛飾は要所での失策が失点につながり、完投した松澤を援護出来なかった。